

見どころ案内

エビネ (ラン科)
香りのある様々な色の花が咲いています。

フジ (マメ科)
ヤマフジの白花。やや短めの白い房になった花を柵いっぱい咲かせています。

ニリンソウ (キンポウゲ科)
2輪の白いガク片が咲き誇っています。

ミヤコワスレ (キク科)
ミヤマヨメナの園芸品種で、春に咲く数少ない野菊の一つです。鎌倉時代、佐渡島に流された順徳天皇がこの花を見て心を慰め、都恋しさを忘れたとの伝承があります。

マイヅルソウ (ユリ科)
小さな白花が咲き、葉はハートの形をして2枚あります。

バラ (バラ科)
早咲きのリーグヤン・ロード・クライマー、ハマナシなどが咲き始めました。幻のバラ(キネンシス・スポンタネア)もまもなく咲きそうです。

ススキノキ (ススキノキ科)
当園では1992年以来25年ぶりにご覧いただけます。立ち上がった黒色の花茎をつけています。

春の洋ラン展
5月4日(木・祝)まで。
春咲きの洋ランを展示しています。

大温室改修のため休館中
リニューアルオープン
は平成29年秋ごろです。(予定)

巨大ハンキングバスケット
赤いゼラニウムを中心に、ヘリクリサム、オカメツタを組み合わせ、新バージョンに仕立てました。
日本ハンキングバスケット協会
ハンキングバスケットマスター作

クレマチス展
5月7日(日)まで
日本クレマチス協会
広島支部の会員が育てたクレマチスの大輪系品種や原種などを展示しています。

ライラック (モクセイ科)
ヨーロッパ原産の北国の春を彩る花木です。フランス語では「リラ」。香りが良く香水の原料にもされています。

オガタマ「ミクストアップミス」 (モクレン科)
カラタネオガタマの園芸品種です。ほのかなワイン色の開ききらないカップ咲きで、香りのある花です。

